

朝鮮事業公債法改正法律案外三件特別委員會議事速記録第一號

臺灣事業公債法中改正法律案
關東州事業公債法中改正法律案
臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案
付託議案

委員長 伯爵黒木 三次君
副委員長 男爵岩倉 道俱君
子爵戸澤 正己君

| | |
|---------|----------------------------|
| 子爵戸澤正己君 | 昭和二年三月十四日(月曜日)午後一時九 分開會 |
| 淺田徳則君 | 西野安樂 |
| 黒岡帶刀君 | 大城兼道君 |
| 板谷宮吉君 | 義君 |

○委員長(伯爵黒木三次君) 是カラ委員會ヲ開カウト思ヒマス、デハ是カラ朝鮮ノ事業公債法改正法律案ニ付キマシテ、政府委員カラ御説明ヲ願フコトニ致シマス
○政府委員(湯淺倉平君) 今回提出イタシマシタ朝鮮事業公債法改正法律案ニ付キマシテ、一應御説明申上ダマス、朝鮮總督府ニ於キマシテ朝鮮ノ事業ノ振興ヲ圖リマスル爲ニ、交通機關ノ普及、特ニ鐵道ノ敷設ヲ促進スルノ必要ヲ認メマシテ、新タニ鐵道五線ノ新線ヲ建設スルノ計畫ヲ立てタノデゴザイマス、又右新線ノ建設ニ伴ヒマシテ、幹線鐵道ノ間ニ介在スル所ノ私設其他ノ改良ヲ加ヘルノ計畫ヲ立てタノデアリマス、而シテ其經費ノ支辨ニ付キマシテ

ハ朝鮮總督府特別會計ノ歲計ノ現況ニ鑑ミ
マシテ、公債財源ニ依ルノ外ナシト考ヘマ
シタ次第デゴザイマス、從^{シテ}起債法定額ノ
増加ヲ必要ト致スノデゴザイマス、以上ノ
理由ニ依リマシテ朝鮮事業公債法改正法
律案ヲ提出イタシタ次第デゴザイマス、極
メテ簡単デゴザイマスルカ、概要右ノ通り
デゴザイマス、何卒御審議ノ上御協贊ヲ希
望イタシマス、尙ホ詳細ナコトニ亘リマシ
テハ御尋ネニ依リマシテ御説明申上ダル積
リデゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 如何デアリマ
スカ、チヨント御諮り致シマスガ、今臺灣ノ
方ガ御見エガナイヤウニ思ヒマスガ……デ
ハ唯今ヨリ朝鮮カラ質問ヲ願ヒマセウ

○黒岡帶刀君 ソレデハ私ガ……私ハ大正
十一年度頃ト考ヘマス、震災前デアリマシ
タ、丁度此特別會計ガ……事業公債ノ時ノ
委員デアリマシテ多少知^ツテ居ル、材料モ持^ツ
テ居リマシタガ震災デ總テ私ノ家ハ壊レ
マシテ、亡^クシテ能^ク覺ヘマセヌガ、ソレノ
繼續トシテ矢張リ此公債ヲ御慕リナサルヤ
ウナ譯ニ考ヘラレル、其時ノ案ハ此京城カ
ラ高原ト云フ所ノ、元山ノ方ニ近イ所ニ行
ク鐵道ハ青線デ^アマダ之が完成ニナ^ツテ
居ラヌヤウニ見エマスガ、是ハ矢張リ工事
ニ御著手中デ何時頃完成ニナルノデアリマ
スカ、ソレカラ又茲ニ吉州ト惠山ト云フ所
ガアリマシテ、此吉州カラ北ノ方ニ古站及
明川ト云フヤウナ所ガアリ、ソレカラ又端
川ト云フ所カラ南ノ方ニ少シ又青線ガアツ
テ鐵道ガ今進行中デアルガ、是ハ何時頃完
成ノ御見込デアルヤ否ヤ、ソレカラモウ一
言ハ此公債ノ説明書、理由書ヲ見マスト云

○政府委員（湯淺倉平君）　チヨット飛ビ
飛ビニナルカ知レマセヌガ、漏レマシタ所ハ
後カラ申上ダマス、御手許ニ此建設改良費
ノ執行年度割等ノ表ヲ差上ダテアリマスカ
ト思ヒマスガ、大體申上ダマスト唯今既定
ノ既ニ決シテ居リマスル計畫トゴザイマス、
決シテ居リマス計畫トシマシテハ咸鏡線、咸
鏡南北道ヲ通ジテ居リマス線トゴザイマス、
地圖デ御覽下サイマスト元山カラ會寧ニ達
スル黒イ線デゴザイマス、其中デ二ヶ所程
未完成ノ分ガゴザイマス、ソレハ淺黃ノヤ
ウナ線デ現ハレテ居リマス、ソレガ昭和二
年度、三年度ニ兩方トモ接續完成イタシマ
ス、ソレカラ平壤カラ元山ニ達シマス線ガ
矢張リ既定計畫トシテ殘シテ居ル分デゴザ
イマス、之ガ唯今御尋ネニナッタ線カト思ヒ
マスガ、此分ハマダ何程モ工事が進ンデ居
リマセヌガ、ゾント繼續シテ之ヲ敷設スル
コトニ相成シテ居リマス、ソレカラ今回新ニ
加ヘマス五線ハ一二ヶ年度ニ之ヲ完成スル
豫定計畫ニナッテ居リマス、尙ホ私設鐵道ノ
五線ヲ買收イタシマスト其中デ軌隔ノ狭イ
線ガゴザイマスカラ、之等ハ矢張リ廣軌ニ
擴築イタシマス、之等モ十二年ノ繼續年割
百七十万圓程ノ法定額ガアル、其中コレ丈
ノ公債發行ヲ致サナケレバナラメト致シマ
シタ事業ノ中デ或ハ普通財源ニ依ルコトニ
ナリマシタリ、又ソレ丈ノ額ヲ要シナカッタ
ヲ御募リニナツテ、サウシテ何年間ニ之ヲ
御償却ニナル御見込デアルカソレヲチヨッ
ト……

リ致シマシタモノモアリマス、又事業打切ノ爲ニ減少シタモノモアリマス、其減少額ガ四千六百九十万三千八百二十六圓程、之トシテ追加イタシマス額ガ一億三千九万一千四十圓、ソレカラ私設鐵道買收ノ爲ニ交付公債ヲ發行イタシマス分ガ二千六百七十六万七百五十圓、之ヲ加ヘマシテ實際所要額トナリマシタモノガ、端數ダケ繰上ダマシテ六億三百七十萬圓ト相成リマス、之ガ此法案ノ第一條ニ現ハレテ居ル金額ニナツテ居リマス、ソレカラ此償還豫定ハ昭和四十五年ノ豫定ニ致シテ居リマス

○黑岡帶刀君　此朝鮮鐵道略圖ト云フモノヲ配付ニナリマシタガ、此中ノ赤イシルシノ線ダケガ今度ノ御計畫ノ金デ出來ルノデアツテ、サウシテ從前ノ、此青イ線ガ是マデノ起債デ、矢張リ事業公債デオ支拂ニナル譯デアラウトスウ考ヘマスガ、如何デアリマセウカ、ソレカラ又私忘レマシタカハ存ジマセヌガ、平壤ヨリ高原ヲ經テ元山ヘ行ク鐵道ガイツ完成スルオ見込デアルヤ否ヤ之ヲチヨクト伺シテ見タイ

○政府委員(湯淺倉平君)　オ尋ネノ通り此赤イ線ガ新規ニ追加イタシマシタ線デゴザイマス、ソレカラ青ト言ヒマスカ、淺黃ト言ヒマスカ、其線ガ既定計畫デ残シテ居ル分デゴザイマス、ソレカラ平壤カラ元山ニ行キマス線ハ昭和十年度ニ完成ノ豫定デゴザイマス

○黒田帶刀君　私ハ以前事業公債ノ出夕時モ質問致シテ置キマシタガ、其時ハマダ満鐵ノ關係デアツテ朝鮮總督府ノ政府委員ハ餘り實地ヲ宜ク御存知ガナクツテ困ツタヤ

方面ニ參ル鐵道ノ附近ニハ石炭ガ出ルト云
フ話デアリマス、其石炭ヲ見込ンデ之デ運
ブヤウナオ見込ガアルヤウニ考へマシタ
ガ、ソレカラ又其時ニ私ガ質問申シタノハ
此方面ニ水ガ幾分カ瀧デモアリマシテ、線
路ヲ電化スルコトガ出來ルヤ否ヤト云フコ
トヲ聞イタコトガアリマス、此附近ニハ山
ガアリ水ガアル、石炭モ出ル、石炭デ運轉シ
テモ差支ナカラウ、電氣デモ運轉出來ルカ
ドウカト云フ質問ヲ致シマシタガ御答辯ガ
曖昧デアツタヤウデスガ、ソレカラ又今度赤
イ線ヲ段々御敷設ニナル、此方面ニモ矢張
リ石炭カ何カ鑛山ガアル譯デアリマセウ
ガ、ソレデ是カラ何ゾ又電氣汽關車デモオ
用ニナッテ、其水源ヲ御調べニナッテ、追々電
氣汽關車デモオ用ヒニナルヤウナ御見込デ
アルカナイカ、マダソコマデハオ調べガナ
イカドウカソコヲチヨット…

ト、信ジマス、ソレカラ此國境ノ方面ニ、此咸鏡南道ト平安南道トノ此境ニアリマス山脈、所謂脊髓山脈ニハ相當ノ森林ダ蓄積サレテ居リマスカラ、從^ツテ此鐵道ニ依^ツテ此附近ノ森林ガ非常ニ開發サレルコトト存ジモ大切ナノハ此附近ノ亞鉛鑛山デゴザイマス、尙ホ此豫定線路ノ沿線ニハ有望ナ多數ノ金屬鑛山ガ澤山ゴザイマス、マダ開發サレナイ部分モ澤山アリマス、主トシテ最居リマス、是等モ此鐵道ノ開通ニ依^ツテ、ソレ等ノ開發ガ非常ニ促進サレルコトト信ジマス、ソレカラ其次ニオ尋ネニナリマシタ此雄基カラ起リマシテ圖們、露西亞及び支那ノ國境ヲ流レテ居リマス豆滿江ノ沿線ニ沿ヒマシテ溯ル約ココマデ九十七哩程ノ鐵道ガゴザイマス、是ハ圖們鐵道ト申シマス、此鐵道ノ沿線ハ至ル所、咸鏡鐵道ノ有望ナル石炭ノ鑛區ノ間ヲ縫テ居リマス、從^ツテ此鐵道ノ開通ニ依リマシテ、此間ノ石炭鑛ノ開發ガ非常ニ促進サレテ參リマスト同時ニ、又對岸ニ琿春及ビ間島方面カラ出テ參リマス所ノ特產物其他ノ國際貿易上ノ重要ナル通路トナッテ、是等ガ日本海ノ海口ノ呑吐ノ衝トナルト考ヘマス、ソレカラ序デニ此外ノ線モ一ト通リ御説明ヲ申上ダマスト只今申シマシタノガ是ガ圖們鐵道アリマス、其次ガ此吉州、是ガ城津デアリマスガ、城津附近カラ起リマシテ、國境惠山鎮ニ至ル八十八哩程ノ鐵道デアリマス、是ハ主トシテ咸鏡北道、白頭山ノ山麓ニ亘^ツテ一面ニ擴ガシテ居リマス處女林ノ開發ニ努メル筈ニナフテ居リマス、是ハ白頭山デ支那ノ國境デアリマスガ、是カラ此方面ニ亘^ツテ一面ニ擴ガシテ居リマス處女林ノ開發ニ努メル筈ニナフテ居ルノデアリ

マシテ、今後此鐵道ノ敷設ニ由ツテ是等ノ森林地帶ガ開發サレルト云フ期待ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ次ニ是ガ滿浦鎮ト申シマスガ、是ガ國境ノ滿浦鎮ニ至ル約百七十
八哩ノ鐵道デアリマス、是モ其一部分ハ外ニ金其他ノ金屬鑛山モ澤山此間ニアルノデアリマス、ソレカラ此平安北道ニ亘ル一
帶ノ森林地帶ヲ通リマスカラ、從ツテ此平安
北道及ビ咸鏡南道ノ境ヲナシテ居リマスル
山脈ノ森林ノ開發ニ非常ニ是ガ有効ニナ
テ居ル次第デアリマス、同時ニ此滿浦鎮ニ
於キマシテハ、對岸支那ニ通ズル衝路ニ當
テ居リマスカラ、從ツテ將來ハ此鐵道ニ依
テ國際貿易ガ盛ニ行ハレルコト信ジテ
居リマス、ソレカラ其次ニハ東海岸線ト申
シマス、釜山カラ元山ニ參リマスル此東海
岸ニ沿フテ居ル所ノ鐵道デアリマス、其間
ニ約五十哩程私設鐵道ガ介在シテ居リマス
ガ、其善後合セマシテ約三百九十哩ノ鐵道
デアリマス、是ハ朝鮮デハ御承知ノ如ク、之
ヲ嶺東ト申シマシテ此江原道ノ脊髓山脈ノ
東ノ方一帶ノ開發ノ爲ニ資スルト同時ニ、
此脊髓山脈ノ森林及ビ鑛山ノ開發ニ努メル
ノ最モ多イ所デアリマス、又東海岸ニ於キマシテハ
碇泊シ得ル良港ガ殆ドナイト言ツテ宜イ位
デゴザイマシテ、又此沿海ガ幾多ノ海產物
ノ積リデアリマス、又東海岸ニ暖流ハ
南ノ方ニゴザイマスシ、北ノ方ニ寒流ガ
流レマシテ、有エル種屬ノ魚介類ガ此處ニ
集マツテ參リマスケレドモ、是等ノ魚獲上
或ハ漁獲シタモノノ揚ダテ運搬スル爲ニ非
常ニ困難ヲ感ジテ居リマス、從テ水產業ノ
發達ニ非常ニ支障ヲ來タシテ居ルヤウナ次
第デゴザイマスカラ、此處ニ交通機關ヲ完

ト云フコトニ考へテ居リマス、同時ニ此鐵道ガ此咸鏡南北道ヲ貫ク咸鏡線ト相連絡イタルマシテ、東ノ朝鮮ニ於ケル幹線ヲ形作リマス、會寧及ビ將來西滿洲ノ吉林方面ニ通ズル幹線ヲ形作ルコトト考へテ居リマス、其次ニ最後ニ南朝鮮ヲ横斷シマスル慶全線ト申シマスモノガ、此處ニ青デ市シテ居リマス此線デアリマス、是ハ一部分私設鐵道ガ此處カラ約四十哩程來テ、コッチノ方カラ私設ノ輕便線ガ十六哩程來テ居リマス、又コッチノ方カラ私設鐵道ガ二十二三哩這入シテ居リマス、是等ノ三線ヲ買收シ中央未設區間ヲ連絡イタシマシテ、サウシテ横斷線ヲ形作ルト云フ積リデアリマス、此沿道ニハ智異山脈ニ瓦ル所謂脊髓山脈ノ末流デアリマスガ、此山脈一帶ニ瓦ル森林及ビ南鮮內部地方ノ富ノ開發ニ努メマシテ、サウシテ併セテ此京釜本線ニ對スル迂廻線トシテノ作用ヲ全カラシメル、斯ウ云フコトニ考へテ居ルノデアリマス、ソレデ大體ト致シマシテハ、國境ニ通スル今日ノ現狀デハ釜山ニ起マシテ、安東ニ至ル縦貫線一本デアリマシテシタモノガ、今度ハ詰リ東海岸ヲ通リマシテ、此處ニ来マシテ、咸鏡線ト相連絡イタシリカラ京釜線ノ一部ニ對スル迂廻線ト致シマシテ、現在ノ湖南線ニ連絡シ南ニ一本幹線ヲ形作タ次第デアリマス、大體御説明申上ダマス

昭和二年三月十八日印刷

昭和二年三月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局